

—どんなことがあってもやるべきこと—

1. 辞書を使わずまず自力で解答してみる。そのさいダラダラとやらないで、入試(模試)と同じくらいの集中力でやること。知らない(わからない)単語は前後関係から類推し、特に読解では、全体として筆者が何を主張したいのかよく考えながら読むこと。あわせて、英語の論理展開を意識して読むこと。

2. 辞書を使い、文法、構文等を確実に押さえながら再読する。とにかく時間のゆるすかぎりじっくりかつ正確に読んでみる。

3. 最後に仕上げとして、辞書を使わず全体を通読してはつきりしない箇所をcheckする。この段階で自分の解答に80%以上確信が持てるようになれば、しめたものだ。つまり、それは語学の学習において自立的になって来たきざしであり、その頃には、学習時間と成績向上が比例することが実感できる。

4. 理由のいかに問わず授業には必ず出ること。ペースが速ければ、テープに録音してくりかえし聞いてもかまわない。「授業に出なくても、あとは答ぐだけは教えてもらえるだろう」といった、小学生レベルの「甘え」はいっさい捨てること。人に依存しているかぎりは、ほんとうの勉強は決してできない。

5. 復習はできるだけ当日に、たっぷりと時間をかけてやること。テキストで学んだ単語・イディオム・文法・構文等はすべて覚えてしまうつもりでくりかえし、くりかえし、しつこく、しつこくやること。といってもまた忘れてしまうので、ある期間をおいて反復しダメをおすこと。

—いうまでもないが、理想は授業でやったことをすべて体得することだ。

たとえば、18歳のクリスマスまでにやったことがすべてinputされかつ即outputできる態勢なら、必ず東大にうかる。

6. 心構えとしては、授業の間違いをへらそうとするよりも、同じ間違いを決してくりかえさないようにすることが大切だ。僕は、君たちががんばってさえいれば、いくつ間違えたなんてことで君たちのことを判断したりは決してしません。

[日東駒専合格英語解答]

第1回

- 問1. (1) 7 (2) 8 (3) 4 (4) 3
- 問2. (5) 5 (6) 4 (7) 1 (8) 6
- 問3. 克服するためには成果に打ち勝つ
- 問4. 労働者によって教育を受けている
- 問5. a. knows b. neither c. not d. interested
- 問6. 1 問7. 4 問8. 2 問9. 5
- A. 1 B. 2 C. 4 D. 1 E. 1
- (1) (Your dream might) come true someday[or some day].
- (2) (We have run) out of [short] of food.
- (3) (They live) from hand to mouth. / from day to day.
one day at night
- (4) (The news) was beyond our expectation.
a surprise to me.
- (1) 2 (2) 3 (3) 2 (4) 4 (5) 1 (6) 3
(7) 1 (8) 3
- 問1. 1. ウ(been) 2. イ(had) 3. キ(of) 4. ク(of)
- 問2. 1. half as 2. do me 3. wonder how 4. what they

第2回

- 設問1. (A) テレビがなかったころ世界はどのようであったか
(B) もし夕食が番組を見る妨げにならないなら
- 設問2. will do
- 設問3. (2), (5), (7)
- 設問4. (イ) 9 (ロ) 4 (ハ) 1 (ニ) 3 (ホ) 2
- 設問5. A. 1 B. 3 C. 1 D. 2 E. 2
- 1. D 2. A 3. B 4. C 5. C

- 1. (He was) not careful enough_[A] to keep his car locked_[B].
- 2. (We) can't have_[A] the child stay_[B] in our house.
- 3. (He seems to) have prepared himself_[A] to make a trip_[B] abroad.
- 4. (We walked) softly for fear_[A] we should wake_[B] her up.
- 5. (The program is) too violent_[A] for children under_[B] twelve to watch.
- (a) 4 (b) 2 (c) 1 (d) 3 (e) 1 (f) 4
(g) 3 (h) 2 (i) 1 (j) 2
- A. 1 B. 2 C. 2 D. 1 E. 2

第3回

- 問1. D 問2. E 問3. B 問4. A
- 問5. (5) 言い換えれば、原始的な言語というようなものは一つもないのである。
(6) 科学技術的に私達の社会ほど進んでいない社会の言語も、工業国の言語と、言語学的には全く異なっていない。
- 問6. B
- (1) ニ (2) ハ (3) ハ (4) ハ (5) ロ
- (1) 4 (2) 3 (3) 4 (4) 3 (5) 1
- 1. D 2. H 3. A 4. I 5. F
- 問1. 1. B 2. D 3. A 4. B 問2. C

第4回

- 問1. ハ 問2. ロ 問3. ニ 問4. イ 問5. ロ 問6. ロ 問7. ニ 問8. 無数の家庭の中でかつては家庭の永遠の中心であった母親は、終日働 きに出ており、したがって子供達は緊急の用事で帰宅しても中に入る ことができなかつた。
- 問9. 1. ハ 2. ロ 3. ニ
- (1) 1 (2) 3 (3) 2 (4) 3 (5) 2 (6) 2
(7) 4 (8) 1 (9) 4 (10) 4

- (1) (a) 4-6-8-5-2-7-3-1
(b) 4-5-2-6-1-7-5
- (2) (a) 8-3-6-5-1-4-7-2
(b) 8-6-3-2-4-5-1-7
(c) 8-2-5-7-3-6-4-1
- 1. senior 2. enough 3. spite 4. impossible 5. without
- 1. ニ 2. ロ 3. ニ 4. イ 5. ハ

第5回

- 問1. 4 問2. 1 問3. 2 問4. 2 問5. 4 問6. 2 問7. 1 問8. 4 問9. 4 問10. 3
- A. 3 B. 1 C. 1 D. 3 E. 1
- 1. I could not (well refuse his offer to) help me.
E B
- 2. He is the (teacher in charge of the) class.
C D
- 3. I like her (all the better for her) naughtiness.
E B
- 4. I am not so (much interested in philosophy as in literature e).
C B
- 5. She jumped up for (joy the moment she heard) the news.
A B
- 1. This is the most amusing story I have ever read.
A B
- 2. No student is absent today.
A B
- 3. What made her so angry at that time?
A B
- 4. Have they told you when you should call on them?
A B
- 5. He has been dead these three years.
A B
- (1) 3 (2) 2 (3) 4 (4) 4 (5) 4
- 1. D 2. A 3. D 4. C 5. B

第6回

・問1. C 問2. B 問3. B 問4. D 問5. B

(1) 従業員はぎりぎりにクリスマスプレゼントを買うのに必死になっている。買い物客にわずらわされない3日間の休暇を楽しむために帰っていった。(2) 放浪者がこれらの設備を利用したかどうかは報じられなかったが、店が再開されたとき、彼は空きびんを多数そばに置いて寝ているところを発見された。

・ (1) C (2) C (3) A (4) C (5) B (6) D

・ (1) remember the days when we used to catch fish [①イ ②へ]

(2) could not understand/until I grew up to be a man [③ホ ④チ] (3) such a noise/could not make himself heard [⑤チ ⑥ハ]

(4) does it feel to have/grown up and away from home [⑦ト ⑧ホ] (5) said nothing, which made him/the more angry [⑨イ ⑩ロ]

・ (ア) usual (イ) prefer (ウ) visible (エ) request (オ) took

(カ) fault

・ 2, 3, 5, 8, 10

・ (イ) 4 (ロ) 2 (ハ) 7 (ニ) 6 (ホ) 3 (ヘ) 7

第7回

・問1. B, D, F, H

問2. (2) こういった問題は、合衆国の歴史の中心的な役割を演じてきた。(3) 平等は何人も自らの目標を追求するために自らの能力を使うのを、不当な妨害によって妨げられないという意味の「機会均等」と解釈されるようになった。

(4) 各個人自信が目的とみなされるべきだ

問3. C

- (1) ニ (2) ロ (3) ハ (4) コ (5) イ

- (1) 4-5-2-3-1 (2) 5-1-2-4-3
- (3) 2-4-3-5-1 (4) 1-4-5-3-2
- (5) 4-2-3-5-1
- (1) 3-4-1-7-6-5-2 (2) 5-7-4-3-2-6-1
- (3) 5-6-1-7-3-4-2 (4) 5-6-4-3-1-2
- (5) 3-2-4-5-1
- 1. A 2. B 3. B 4. D 5. E 6. E

第8回

- 問1. c 問2. ニ 問3. b 問4. present 問5. can't, too
- 問6. grammer 問7. ロ 問8. so 問9. b 問10. ニ 問11. ha

d

問12. どんな社会の言語でも非常に複雑であることがわかっているので、全話し手は平常経験するどんな経験に対しても言葉を適応させることができる。

- (a) 2 (b) 3 (c) 1 (d) 2 (e) 4
- (a) 6-8-7-4-2-5-1-9-3
- (b) 6-5-2-8-1-3-7-4
- (c) 5-2-8-6-9-1-4-7-3
- (d) 5-3-9-7-2-1-4-8-6
- (e) 4-7-9-2-5-1-8-3-6
- 1. D 2. B 3. C 4. D 5. B
- (1) a. ト b. へ c. ホ d. リ e. ニ f. ヌ
- (2) (イ) duty (ロ) citizen (ハ) Statistics (ニ) career

s

(ホ) regards (へ) according

- (1) gesture (2) message (3) history (4) labor (5) treaty

第9回

- ・問1. (1) 4 (2) 7 (3) 1 (4) 6
- 問2. (a) 3 (b) 1 (c) 10 (d) 7
- 問3. decision, they
- 問4. 主語: percentage 動詞: rose
- 問5. [A] よくよく考えてみると [B] 一旦結婚してしまうと
[C] 万一夫が死にもしたら
- ・ 1. C 2. B 3. A 4. C 5. D
- ・ (1) ニーロ-へ-イーチ-ハ-ホ-ト
(A) (B)
- (2) イ-ハ-ト-ホ-ニ-へ-チ-ロ
(A) (B)
- (3) へ-ロ-チ-ホ-イ-ニ-ト-ハ
(A) (B)
- ・ (a) ト (b) イまたはハ (c) ハ (d) ロ (e) ホ

